

平成20年1月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年6月12日

上場会社名 サイボウズ株式会社

(コード番号：4776 東証第一部)

(URL <http://cybozu.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 西端 慶久

問合せ先 役職名 執行役員経営管理本部長 氏名 石井 和彦 (TEL：03-5805-9035)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成20年1月期第1四半期の業績概況（平成19年2月1日～平成19年4月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年1月期第1四半期	2,872	26.0	299	△8.0	290	△2.0	114	3.9
19年1月期第1四半期	2,279	153.9	325	5.6	296	△3.9	110	△34.0
(参考) 19年1月期	10,018		589		509		69	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年1月期第1四半期	223	10	217	36
19年1月期第1四半期	218	52	209	12
(参考) 19年1月期	137	32	132	34

- (注) ①持分法投資損益 19年4月第1四半期 0百万円 18年4月第1四半期 0百万円 19年1月期 △0百万円
 ②期中平均株式数 19年4月第1四半期 512,319株 18年4月第1四半期 503,392株 19年1月期 507,291株
 ③売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年1月期第1四半期	8,047		3,816		39.9		6,266	16
19年1月期第1四半期	5,697		3,147		55.3		6,248	05
(参考) 19年1月期	7,294		3,834		43.8		6,233	35

(注) 期末発行済株式数 19年4月第1四半期 512,319株 18年4月第1四半期 503,779株 19年1月期 512,319株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年1月期第1四半期	365	△366	467	1,740
19年1月期第1四半期	114	△597	△4	1,034
(参考) 19年1月期	899	△2,087	938	1,274

3. 平成20年1月期の業績予想（平成19年2月1日～平成20年1月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	5,800	380	130
通期	12,000	800	250

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 487円98銭

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。

1. 業績等の概要（平成19年2月1日～平成19年4月30日）

(1) 全体概況

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加、雇用環境の改善等も見られ、景気は拡大基調で推移いたしました。

今期は「収益力の向上」をグループの重要テーマに掲げ、今まで以上に厳しい姿勢でグループ・マネジメントに取り組んでまいりました。また、「簡単・便利・安い」をキーワードに、ソフトウェアを中心とした通信、ソリューション関連の情報サービスを提供するべく、「情報サービスの大衆化」を掲げて、事業を推進してまいりました。

主力のソフトウェア事業においては、「グループウェアのシェア拡大」、「新アプリケーションの提供」及び「継続モデルの強化」の三つを軸として、企業向けのソフトウェア開発及び販売に注力いたしました。

その一環として、外出先や自宅、携帯電話から社内のサイボウズ製品へ安全にアクセスできる、ASP型簡易VPNサービス「サイボウズ リモートサービス（以下リモートサービス）」をグループで開発し、販売を開始いたしました。具体的には、当社がソフトウェアを開発し、連結子会社であるクロス・ヘッド株式会社が、リレーサーバを用意し、お客さまはこのリレーサーバを経由しSSL暗号化通信で、パソコンや携帯電話から社内のサイボウズ製品のサーバへアクセス出来るようになります。このサービスを利用することで、部外者からのアクセスが遮断され、安全にご利用いただくことが可能になりました。

また、主力製品であるサイボウズガルーンが、中堅企業、大企業向けを中心に、新規ユーザーライセンスの販売、継続ライセンス販売とも引き続き堅調で、連結の業績を押し上げました。

これらの結果、連結売上高は2,872,401千円（前年同期比26.0%増）、営業利益は299,849千円（前年同期比7.9%減）、経常利益は290,512千円（前年同期比2.1%減）、四半期純利益は114,296千円（前年同期比3.9%増）となりました。

(2) 事業別概況

①ソフトウェア事業

ソフトウェア事業の売上は、当社、ユミルリンク株式会社のソフトウェア関連部門、フィードパス株式会社、インテグレート・ビジネスシステム株式会社及び株式会社ジェイヤドの売上に相当しております。ガルーンシリーズが堅調に推移したこと、前期に連結していなかったフィードパス株式会社、インテグレート・ビジネスシステム株式会社及び株式会社ジェイヤドの売上が寄与したこと等から、当第1四半期連結会計期間のソフトウェア事業の売上高は1,273,903千円（前年同期比22.0%増）となりました。

②通信事業

特定セグメント向け通信事業において、ソフトバンクなどの新規参入の結果、新規ユーザーの獲得実績が伸び悩んだことから、当第1四半期連結会計期間の通信事業の売上高は706,168千円（前年同期比6.3%減）となりました。

③ソリューション事業

ネットワーク関連事業の売上は、クロス・ヘッド株式会社、ユミルリンク株式会社のネットワーク関連部門、沖繩クロス・ヘッド株式会社、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社及び株式会社ブリングアップの売上に相当しております。人材派遣事業並びにネットワークソリューション事業も堅調に推移し、当第1四半期連結会計期間の売上高は892,329千円となりました。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金等価物（以下「資金」という）は、当1四半期連結会計期間末には前連結会計年度末より466,055千円増加し、1,740,879千円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、365,527千円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は、366,681千円の支出となりました。内訳は無形固定資産の取得による支出が213,090千円、有形固定資産の取得による支出が96,679千円、出資金の払込による支出が25,000千円となったこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において財務活動の結果得られた資金は、467,089千円となりました。内訳は、短期借入金による収入が380,000千円、社債の発行による収入が200,000千円、長期借入金の返済による支出が85,965千円、配当金の支払が37,399千円発生したことなどによるものです。

2. 当期の見通し（平成19年2月1日～平成20年1月31日）

今後の当社を取り巻く経営環境をみると、大手企業、中小企業ともに激変する市場競争に勝ち残るため、各社は様々な形で経営改革を進めております。そのような環境を受けて、情報関連投資動向につきましても上昇を続けるとともに、これまで以上に投資対効果の高い、高付加価値なサービスが市場から求められていくものと考えております。また、ソフトウェア業界も更なる競争が加速して参るものと考えております。

このような環境の中、当社の通期の業績見通しにつきましては、売上高12,000百万円、営業利益820百万円、経常利益800百万円、当期純利益250百万円を予想しております。

事業別売上高は、ソフトウェア事業全体では4,500百万円、通信事業3,500百万円、ソリューション事業4,000百万円を予想しております。

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社グループで判断したものであります。

予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間末 (平成18年4月30日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成19年4月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年1月31日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金		1,034,524		1,740,879		1,274,824		
2. 受取手形及び売掛金		1,509,091		1,921,945		1,915,635		
3. たな卸資産		51,858		378,787		136,766		
4. 繰延税金資産		57,722		27,910		57,183		
5. その他		254,713		305,836		199,447		
貸倒引当金		△176,088		△186,828		△190,225		
流動資産合計		2,731,822	48.0	4,188,530	52.0	3,393,631	46.5	
II 固定資産								
1. 有形固定資産	※1	319,860		385,713		377,901		
2. 無形固定資産								
(1) 連結調整勘定		1,034,120		—		1,438,257		
(2) のれん		—		1,345,084		—		
(3) ソフトウェア		460,076		510,910		502,772		
(4) その他		27,947	1,522,144	504,516	2,360,511	439,865	2,380,895	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	※2	548,217		377,509		460,803		
(2) 敷金保証金		375,765		416,157		403,218		
(3) 繰延税金資産		161,382		240,236		225,696		
(4) その他		159,695		226,599		194,347		
貸倒引当金		△121,872	1,123,188	△147,890	1,112,612	△142,164	1,141,902	
固定資産合計		2,965,193	52.0	3,858,837	48.0	3,900,699	53.5	
資産合計		5,697,016	100.0	8,047,368	100.0	7,294,331	100.0	
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金		262,145		710,823		450,651		
2. 短期借入金		23,500		1,080,000		700,000		
3. 一年以内返済予定長期借入金		323,130		312,801		326,164		
4. 未払法人税等		132,951		158,688		228,048		
5. 役員賞与引当金		8,541		7,836		7,836		
6. 賞与引当金		29,749		63,512		21,859		
7. 解約損失引当金		31,473		55,162		73,609		
8. 未払金		381,965		433,124		462,907		
9. その他		292,564		513,396		416,196		
流動負債合計		1,486,021	26.1	3,335,346	41.5	2,687,274	36.8	

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間末 (平成18年4月30日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成19年4月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年1月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
II 固定負債							
1. 社債		100,000		300,000		100,000	
2. 長期借入金		652,602		554,974		627,577	
3. ポイントサービス引当金		16,336		16,780		16,432	
4. その他		29,655		24,099		28,898	
固定負債合計		798,593	14.0	895,853	11.1	772,908	10.6
負債合計		2,284,614	40.1	4,231,200	52.6	3,460,182	47.4
(少数株主持分)							
少数株主持分		264,759	4.6	—	—	—	—
(資本の部)							
I 資本金		501,896	8.8	—	—	—	—
II 資本剰余金		864,873	15.2	—	—	—	—
III 利益剰余金		1,812,320	31.8	—	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金		△31,449	△0.5	—	—	—	—
資本合計		3,147,641	55.3	—	—	—	—
負債、少数株主持分及び資本合計		5,697,016	100.0	—	—	—	—
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		—	—	553,485	6.9	553,485	7.6
2. 資本剰余金		—	—	916,453	11.4	916,453	12.5
3. 利益剰余金		—	—	1,848,876	23.0	1,771,979	24.3
株主資本合計		—	—	3,318,815	41.3	3,241,917	44.4
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金		—	—	△108,537	△1.4	△48,453	△0.6
評価・換算差額等合計		—	—	△108,537	△1.4	△48,453	△0.6
III 新株予約権		—	—	15,004	0.2	15,004	0.2
IV 少数株主持分		—	—	590,885	7.3	625,679	8.6
純資産合計		—	—	3,816,167	47.4	3,834,148	52.6
負債純資産合計		—	—	8,047,368	100.0	7,294,331	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間 (自平成18年2月1日 至平成18年4月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成18年2月1日 至平成19年1月31日)				
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)			
I 売上高			2,279,682	100.0		2,872,401	100.0		10,018,446	100.0
II 売上原価			890,414	39.1		1,135,673	39.5		4,159,494	41.5
売上総利益			1,389,268	60.9		1,736,728	60.5		5,858,952	58.5
III 販売費及び一般管理費										
1. 広告宣伝費		71,413			69,260		416,837			
2. 給与手当		248,880			393,302		1,141,208			
3. 業務委託費		166,653			135,589		676,754			
4. 貸倒引当金繰入額		31,365			33,438		179,030			
5. 役員賞与引当金繰入額		—			—		17,836			
6. 賞与引当金繰入額		11,588			35,172		38,100			
7. 連結調整勘定償却額		61,001			—		338,135			
8. のれん償却額		—			112,028		—			
9. その他		472,862	1,063,766	46.7	658,085	1,436,878	50.0	2,461,742	5,269,647	52.6
営業利益			325,502	14.2		299,849	10.5		589,305	5.9
IV 営業外収益										
1. 受取利息		79			779		540			
2. 受取配当金		—			5		2,892			
3. 持分法による投資利益		—			538		—			
4. 為替差益		804			—		1,643			
5. 受取手数料		2,526			—		901			
6. その他		2,100	5,511	0.3	2,171	3,494	0.1	8,740	14,718	0.1
V 営業外費用										
1. 支払利息		6,207			8,238		27,205			
2. 持分法による投資損失		90			—		136			
3. 株式交付費		—			—		10,015			
4. 販売権償却		—			—		15,000			
5. 開業費償却		—			—		13,561			
6. 社債発行費償却		—			2,009		—			
7. 貸倒損失		—			—		26,638			
8. 貸倒引当金繰入額		12,435			—		—			
9. その他		15,636	34,370	1.5	2,584	12,832	0.5	2,142	94,699	1.0
経常利益			296,643	13.0		290,512	10.1		509,324	5.0

区分	注記 番号	前第1四半期連結会計期間 (自平成18年2月1日 至平成18年4月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成18年2月1日 至平成19年1月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
VI 特別利益							
1. 貸倒引当金戻入益		3,230		—		10,992	
2. 持分変動利益		7,990		—		34,075	
3. 債務免除益		—		—		15,500	
4. その他		—	0.5	2,987	0.1	8,991	0.7
		11,221		2,987		69,560	
VII 特別損失							
1. 固定資産除売却損	※1	584		1,080		13,186	
2. 役員退職慰労金		60,000		—		60,000	
3. 投資有価証券評価損		—		—		104,999	
4. その他		—	2.7	—	0.0	5,947	1.8
		60,584		1,080		184,133	
税金等調整前四半期 (当期) 純利益		247,280	10.8	292,418	10.2	394,751	3.9
法人税、住民税及び 事業税		126,570		147,652		357,064	
法人税等調整額		12,743	6.1	63,749	7.4	△35,735	3.2
少数株主利益 (△損 失)		△2,034	△0.1	△33,280	△1.2	3,763	0.0
四半期 (当期) 純利 益		110,000	4.8	114,296	4.0	69,659	0.7

(3) 四半期連結剰余金計算書

		前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	
(資本剰余金の部)			
I 資本剰余金期首残高			860,317
II 資本剰余金増加額			
1. 新株予約権行使による新株の 発行		4,555	4,555
III 資本剰余金四半期末残高			864,873
(利益剰余金の部)			
I 利益剰余金期首残高			1,750,818
II 利益剰余金増加額			
1. 四半期純利益		110,000	110,000
III 利益剰余金減少額			
1. 配当金		48,499	48,499
IV 利益剰余金四半期末残高			1,812,320

(4) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年1月31日 残高 (千円)	553,485	916,453	1,771,979	3,241,917
当四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行				
剰余金の配当			△37,399	△37,399
当四半期純利益			114,296	114,296
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間 中の変動額 (純額)				
当四半期連結会計期間中の変動額合計 (千円)			76,897	76,897
平成19年4月30日 残高 (千円)	553,485	916,453	1,848,876	3,318,815

	評価・換算差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金			
平成19年1月31日 残高 (千円)	△48,453	15,004	625,679	3,834,148
当四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行				
剰余金の配当				△37,399
当四半期純利益				114,296
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間 中の変動額 (純額)	△60,084		△34,794	△94,878
当四半期連結会計期間中の変動額合計 (千円)	△60,084		△34,794	△17,981
平成19年4月30日 残高 (千円)	△108,537	15,004	590,885	3,816,167

前連結会計年度の要約連結株主資本等変動計算書（自平成18年2月1日 至平成19年1月31日）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年1月31日 残高（千円）	497,340	860,317	1,750,818	3,108,477
連結会計年度の変動額				
新株の発行	56,144	56,136		112,280
剰余金の配当（注）			△48,499	△48,499
当期純利益			69,659	69,659
株主資本以外の項目の連結会計 年度の変動額（純額）				
連結会計年度の変動額合計（千円）	56,144	56,136	21,160	133,440
平成19年1月31日 残高（千円）	553,485	916,453	1,771,979	3,241,917

	評価・換算差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金			
平成18年1月31日 残高（千円）	0	729	227,806	3,337,013
連結会計年度の変動額				
新株の発行				112,280
剰余金の配当（注）				△48,499
当期純利益				69,659
株主資本以外の項目の連結会計 年度の変動額（純額）	△48,453	14,275	397,872	363,694
連結会計年度の変動額合計（千円）	△48,453	14,275	397,872	497,135
平成19年1月31日 残高（千円）	△48,453	15,004	625,679	3,834,148

（注）平成18年4月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期 (当期) 純利益		247,280	292,418	394,751
減価償却費		62,594	81,963	325,392
ソフトウェア償却費		65,638	66,806	267,900
連結調整勘定償却額		61,001	—	338,135
のれん償却額		—	112,028	—
固定資産除売却損		584	1,080	13,186
投資有価証券評価損		—	—	104,999
持分変動利益		△7,990	—	△34,075
持分法による投資損益 (△は 利益)		90	△538	136
債務免除益		—	—	△15,500
株式交付費		—	—	10,015
貸倒引当金の増減額 (△は減 少額)		9,725	3,177	42,964
受取利息及び受取配当金		△79	△784	△3,432
支払利息		6,207	8,624	28,245
役員賞与引当金の増減額 (△ は減少額)		—	—	△704
賞与引当金の増減額 (△は減 少額)		14,699	41,652	△490
解約損失引当金の増減額 (△ は減少額)		4,926	△18,446	47,062
ポイントサービス引当金の増 減額 (△は減少額)		△359	348	△263
売上債権の増減額 (△は増加 額)		△51,967	△6,309	△281,666
たな卸資産の増減額 (△は増 加額)		△12,231	△240,787	△96,476
仕入債務の増減額 (△は減少 額)		△79,306	260,171	63,823
未払消費税等の増減額 (△は 減少額)		△12,617	10,345	△27,194
未払金の増減額 (△は減少額)		△8,719	23,702	△7,544
その他		△9,534	△44,874	109,769
小計		289,941	590,578	1,279,032
利息及び配当金の受取額		79	720	642
利息の支払額		△6,477	△8,758	△28,267
法人税等の支払額		△168,729	△217,013	△351,755
営業活動によるキャッシュ・フ ロー		114,814	365,527	899,652

		前第1四半期連結会計期間 (自平成18年2月1日 至平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成18年2月1日 至平成19年1月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△54,491	△96,679	△373,275
無形固定資産の取得による支出		△105,027	△213,090	△714,427
投資有価証券の取得による支出		△386,300	△18,486	△380,514
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△5,343	—	△533,421
関係会社株式の取得による支出		—	—	△41,614
出資金の払込による支出		—	△25,000	—
短期貸付金の回収による収入		1,047	862	23,883
保証金預入れによる支出		△45,691	△13,064	△85,871
保証金返還による収入		—	126	30,308
その他		△2,159	△1,350	△12,204
投資活動によるキャッシュ・フロー		△597,967	△366,681	△2,087,137
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		△9,000	380,000	682,000
長期借入れによる収入		186,000	—	444,264
長期借入金の返済による支出		△189,663	△85,965	△566,600
株式の発行による収入		9,111	—	102,264
配当金の支払額		△32,813	△37,399	△48,499
少数株主への株式の発行による収入		31,564	—	307,944
新株予約権の発行による収入		—	—	12,775
社債の発行による収入		—	200,000	—
その他		—	10,454	4,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		△4,800	467,089	938,898
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△453	120	479
V 現金及び現金同等物の増加額(△は減少額)		△488,407	466,055	△248,107
VI 現金及び現金同等物の期首残高		1,522,931	1,274,824	1,522,931
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	—	—
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	※1	1,034,524	1,740,879	1,274,824

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>連結子会社の数 5社 [連結子会社の名称] 株式会社インフォニックス クロス・ヘッド株式会社 サイボウズ・ラボ株式会社 ユミルリンク株式会社 フィードパス株式会社 フィードパス株式会社は平成18年3月10日に株式を取得し、連結子会社化致しましたが、当第1四半期連結会計期間においては、四半期貸借対照表のみ連結しております。</p>	<p>連結子会社の数 10社 [連結子会社の名称] 株式会社インフォニックス クロス・ヘッド株式会社 サイボウズ・ラボ株式会社 ユミルリンク株式会社 フィードパス株式会社 サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社 株式会社プリングアップ 株式会社ジェイヤド インテグラート・ビジネスシステム株式会社 沖縄クロス・ヘッド株式会社</p>	<p>連結子会社の数 10社 [連結子会社の名称] 株式会社インフォニックス クロス・ヘッド株式会社 サイボウズ・ラボ株式会社 ユミルリンク株式会社 フィードパス株式会社 サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社 (旧社名：ネットアンドセキュリティ総研株式会社) 株式会社プリングアップ 株式会社ジェイヤド インテグラート・ビジネスシステム株式会社 沖縄クロス・ヘッド株式会社 フィードパス株式会社は平成18年3月10日に株式を取得し、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社は平成18年5月10日に株式を取得し、株式会社プリングアップは平成18年5月31日に株式を取得し、株式会社ジェイヤドは平成18年6月20日に株式を取得し、インテグラート・ビジネスシステム株式会社は平成18年6月23日に株式を取得し、沖縄クロス・ヘッド株式会社は平成18年6月21日に株式を取得したことから連結の範囲に含めております。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1)持分法適用の関連会社数 1社 cybozu.net株式会社 (2)持分法を適用していない関連会社 インプローブ・ネットワークス株式会社 当第1四半期連結会計期間においては、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等に及ぼす影響が軽微であり、全体としても重要性がないため、持分法を適用しておりません。</p>	<p>(1)持分法適用の関連会社数 1社 同左 (2)持分法を適用していない関連会社 株式会社ジェイズファクトリー 当第1四半期連結会計期間においては、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等に及ぼす影響が軽微であり、全体としても重要性がないため、持分法を適用しておりません。</p>	<p>(1)持分法適用の関連会社数 1社 同左 (2)持分法を適用していない関連会社 株式会社ジェイズファクトリー 当連結会計年度において、株式会社ジェイズファクトリーの株式を取得をいたしました。当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等に及ぼす影響が軽微であり、全体としても重要性がないため、持分法を適用しておりません。</p>

項目	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
3. 連結子会社の四半期決算日(決算日)等に関する事項	<p>連結子会社のうち、株式会社インフォニックス、クロス・ヘッド株式会社の決算日は12月31日であります。四半期連結財務諸表作成にあたっては、3月31日に仮決算を行い、連結決算日との間に生じた必要な調整を行っております。</p> <p>ユミルリンク株式会社の決算日は9月30日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、3月31日に仮決算を行い、連結決算日との間に生じた必要な調整を行っております。</p> <p>また、フィードパス株式会社の決算日は3月31日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。その他の連結子会社の決算日は連結決算日と一致しております。</p>	<p>連結子会社のうち、株式会社インフォニックス、クロス・ヘッド株式会社、ユミルリンク株式会社、フィードパス株式会社、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社、株式会社プリングアップ、インテグラート・ビジネスシステム株式会社、株式会社ジェイアド及び沖縄クロス・ヘッド株式会社の決算日は12月31日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、3月31日に仮決算を行い、四半期連結決算日との間に生じた必要な調整を行っております。</p> <p>その他の連結子会社の決算日は連結決算日と一致しております。</p>	<p>連結子会社のうち、株式会社インフォニックス、クロス・ヘッド株式会社、ユミルリンク株式会社、フィードパス株式会社、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社、株式会社プリングアップ、インテグラート・ビジネスシステム株式会社、株式会社ジェイアド及び沖縄クロス・ヘッド株式会社の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p> <p>その他の連結子会社の決算日は連結決算日と一致しております。</p>
4. 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法	<p>①有価証券 その他有価証券 時価のある有価証券 第1四半期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。 時価のない有価証券 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>②たな卸資産 _____</p> <p>仕掛品 主として個別法による原価法によっております。</p> <p>貯蔵品 主として個別法による原価法によっております。</p>	<p>①有価証券 その他有価証券 時価のある有価証券 第1四半期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。 時価のない有価証券 同左</p> <p>②たな卸資産 商品・製品 主として先入先出法による原価法によっております。なお、一部子会社においては、移動平均法による原価法によっております。 仕掛品 同左</p> <p>貯蔵品 主として先入先出法による原価法によっております。なお、一部子会社においては、移動平均法による原価法によっております。</p>	<p>①有価証券 その他有価証券 時価のある有価証券 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。 時価のない有価証券 同左</p> <p>②たな卸資産 商品・製品 主として先入先出法による原価法によっております。なお、一部子会社においては、移動平均法による原価法によっております。 仕掛品 同左</p> <p>貯蔵品 同左</p>

項目	前第1四半期連結会計期間 (自平成18年2月1日 至平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自平成18年2月1日 至平成19年1月31日)
(2) 重要な減価償却資産の 減価償却の方法	<p>①有形固定資産 主として定率法によっております。</p> <p>②無形固定資産 主として定額法によっております。 (イ) 市場販売目的ソフトウェア 見込販売可能期間(12ヶ月)における見込販売収益に基づく償却額と見込販売可能期間に基づく定額償却額のいずれか大きい額により償却しております。</p> <p>(ロ) 自社利用ソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく均等償却によっております。</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>①有形固定資産 同左</p> <p>②無形固定資産 同左 (イ) 市場販売目的ソフトウェア 見込販売可能期間(12ヶ月)における見込販売収益に基づく償却額と見込販売可能期間に基づく定額償却額のいずれか大きい額により償却しております。なお、一部子会社においては、見込販売可能期間(36ヶ月)における見込販売収益に基づく償却額と見込販売可能期間に基づく定額償却額のいずれか大きい額により償却しております。 (ロ) 自社利用ソフトウェア 同左</p> <p>_____</p> <p>(ニ) のれん のれんは、発生日以降5年間で均等償却しております。</p> <p>_____</p>	<p>①有形固定資産 同左</p> <p>②無形固定資産 同左 (イ) 市場販売目的ソフトウェア 見込販売可能期間(12ヶ月)における見込販売収益に基づく償却額と見込販売可能期間に基づく定額償却額のいずれか大きい額により償却しております。なお、一部子会社においては、見込販売可能期間(36ヶ月)における見込販売収益に基づく償却額と見込販売可能期間に基づく定額償却額のいずれか大きい額により償却しております。 (ロ) 自社利用ソフトウェア 同左</p> <p>(ハ) 営業権 営業権は、発生日以降5年間で均等償却しております。</p> <p>_____</p>
(3) 重要な繰延資産の処理 方法	<p>①新株発行費 支出時に全額費用処理しております。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>④社債発行費 支出時に全額費用処理しております。</p>	<p>_____</p> <p>②株式交付費 支出時に全額費用処理しております。</p> <p>③開業費 支出時に全額費用処理しております。</p> <p>_____</p>

項目	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
(4) 重要な引当金の計上基準	<p>①貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>②ポイントサービス引当金 子会社の通信事業について、将来のポイント利用による費用負担に備えるため、利用実績率に基づき将来利用されると見込まれるポイントに対する所要額を計上しております。</p> <p>③解約損失引当金 子会社の通信事業について、携帯電話契約者の解約により仕入先である電気通信事業者から請求される解約手数料等の支払いに備えるため、解約実績率に基づき支払見込額を計上しております。</p> <p>④役員賞与引当金 当社役員に対する賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>⑤賞与引当金 子会社従業員に対する賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p>	<p>①貸倒引当金 同左</p> <p>②ポイントサービス引当金 同左</p> <p>③解約損失引当金 同左</p> <p>④役員賞与引当金 当社役員及び一部子会社役員に対する賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>⑤賞与引当金 同左</p>	<p>①貸倒引当金 同左</p> <p>②ポイントサービス引当金 同左</p> <p>③解約損失引当金 同左</p> <p>④役員賞与引当金 当社役員及び一部子会社役員に対する賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>⑤賞与引当金 同左</p>
(5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建金銭債権債務は、四半期決算日の直物為替相場により円貨に換算し、為替差額は損益として処理しております。</p>	同左	同左
(6) 重要なリース取引の処理方法	<p>子会社のリース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。</p>	同左	同左

項目	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
(7) 重要なヘッジ会計の方法	<p>①ヘッジ会計の方法 子会社の金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 当第1四半期連結会計期間にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。</p> <p>ヘッジ手段・・・金利スワップ ヘッジ対象・・・借入金の利息</p> <p>③ヘッジ方針 変動金利による借入金に対する金利相場の変動リスクを回避することを目的としており、投機的な取引は行っておりません。</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップについては、特例処理が認められている条件をすべて満たしているため、その判定をもって有効性の判定に代えております。</p>	<p>—————</p> <p>—————</p> <p>—————</p> <p>—————</p>	<p>①ヘッジ会計の方法 子会社の金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 当連結会計年度にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。</p> <p>ヘッジ手段・・・金利スワップ ヘッジ対象・・・借入金の利息</p> <p>③ヘッジ方針 変動金利による借入金に対する金利相場の変動リスクを回避することを目的としており、投機的な取引は行っておりません。</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップについては、特例処理が認められている条件をすべて満たしているため、その判定をもって有効性の判定に代えております。</p>
(8) その他四半期連結財務諸表(連結財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	<p>①消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p>	<p>①消費税等の会計処理 同左</p>	<p>①消費税等の会計処理 同左</p>
5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	<p>四半期連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同左</p>	<p>連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前第1四半期連結会計期間末 (平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成19年4月30日)	前事業年度末 (平成19年1月31日)
<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当第1四半期連結会計期間から「固定資産の減損に係る会計基準」(企業会計審議会 平成14年8月9日 固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書)及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。なお、これによる当第1四半期連結財務諸表への影響はありません。</p>	<p>—————</p>	<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当連結会計年度から「固定資産の減損に係る会計基準」(企業会計審議会 平成14年8月9日 固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書)及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。 なお、これによる損益に与える影響はありません。</p>
<p>—————</p>	<p>—————</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 従来の「資本の部」の合計に相当する金額は3,193,464千円であります。</p>
<p>—————</p>	<p>—————</p>	<p>(繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い) 当連結会計年度より、「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年8月11日 実務対応報告第19号)を適用しております。 なお、これによる損益に与える影響はありません。</p>
<p>—————</p>	<p>—————</p>	<p>(ストックオプション等に関する会計基準等) 当連結会計年度より、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第8号)及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成18年5月31日 企業会計基準適用指針第11号)を適用しております。 なお、これによる損益に与える影響はありません。</p>

追加情報

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
		<p>複数年分のライセンスを一括して販売する複数年パックは、従来販売時に全ての契約期間に対する契約金額全額を売上高に計上しておりましたが、当連結会計年度において金額的重要性が増してきたことから、当連結会計年度より翌期以降の契約期間に相当する入金分について前受金に計上することといたしました。</p> <p>この結果、従来の方法によった場合と比較して売上高総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益額が、143,381千円減少しております。</p>

表示方法の変更

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
	(連結貸借対照表) 前連結会計年度において、「連結調整勘定」として掲記されていたものは、当会計年度から「のれん」として表示しています。	
	(連結損益計算書) 前連結会計年度において、「連結調整勘定償却額」として掲記されていたものは、当会計年度から「のれん償却額」として表示しています。	
	(連結キャッシュ・フロー計算書) 前連結会計年度において、「連結調整勘定償却額」として掲記されていたものは、当会計年度から「のれん償却額」として表示しています。	

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前第1四半期連結会計期間末 (平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間末 (平成19年4月30日)	前連結会計年度 (平成19年1月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額は、267,671千円であります。	※1 有形固定資産の減価償却累計額は、381,065千円であります。	※1

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
<p>※1 固定資産除売却損の主な内訳</p> <p>固定資産除売却損</p> <p>電話加入権 584千円</p>	<p>※1 固定資産除売却損の主な内訳</p> <p>固定資産除売却損</p> <p>電話加入権 393千円</p> <p>器具及び備品 626千円</p> <p>建物附属設備 59千円</p>	<p>※1 固定資産除売却損の主な内訳</p> <p>固定資産除売却損</p> <p>ソフトウェア 8,349千円</p> <p>電話加入権 659千円</p> <p>構築物 2,118千円</p> <p>器具及び備品 1,800千円</p> <p>固定資産除売却損</p> <p>電話加入権 184千円</p>

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結会計期間 (自平成18年2月1日 至平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自平成18年2月1日 至平成19年1月31日)																																																																																																						
<p>※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成18年4月30日現在)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,034,524千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">1,034,524千円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p>①株式の取得により新たにフィードパス株式会社を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びにフィードパス株式会社の取得価額とフィードパス株式会社株式取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">53,220</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">27,540</td> </tr> <tr> <td>連結調整勘定</td> <td style="text-align: right;">11,783</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△4,327</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△38,216</td> </tr> <tr> <td>フィードパス株式会社の取得価額</td> <td style="text-align: right;">50,000</td> </tr> <tr> <td>フィードパス株式会社現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△44,656</td> </tr> <tr> <td>差引：フィードパス株式会社取得のための支出</td> <td style="text-align: right;">5,344</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	1,034,524千円	現金及び現金同等物	1,034,524千円	(千円)		流動資産	53,220	固定資産	27,540	連結調整勘定	11,783	流動負債	△4,327	少数株主持分	△38,216	フィードパス株式会社の取得価額	50,000	フィードパス株式会社現金及び現金同等物	△44,656	差引：フィードパス株式会社取得のための支出	5,344	<p>※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成19年4月30日現在)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,740,879千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">1,740,879千円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p>①株式の取得により新たにフィードパス株式会社を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びにフィードパス株式会社の取得価額とフィードパス株式会社株式取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">53,220</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">27,540</td> </tr> <tr> <td>連結調整勘定</td> <td style="text-align: right;">11,783</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△4,327</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△38,216</td> </tr> <tr> <td>フィードパス株式会社の取得価額</td> <td style="text-align: right;">50,000</td> </tr> <tr> <td>フィードパス株式会社現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△44,656</td> </tr> <tr> <td>差引：フィードパス株式会社取得のための支出</td> <td style="text-align: right;">5,344</td> </tr> </table> <p>②株式の取得により新たにサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びにサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の取得価額とサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の株式取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">224,995</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,065</td> </tr> <tr> <td>連結調整勘定</td> <td style="text-align: right;">108,848</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△23,078</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△14,830</td> </tr> <tr> <td>サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社株式の取得価額</td> <td style="text-align: right;">300,000</td> </tr> <tr> <td>サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△195,907</td> </tr> <tr> <td>差引：サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社取得のための支出</td> <td style="text-align: right;">104,092</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	1,740,879千円	現金及び現金同等物	1,740,879千円	(千円)		流動資産	53,220	固定資産	27,540	連結調整勘定	11,783	流動負債	△4,327	少数株主持分	△38,216	フィードパス株式会社の取得価額	50,000	フィードパス株式会社現金及び現金同等物	△44,656	差引：フィードパス株式会社取得のための支出	5,344	(千円)		流動資産	224,995	固定資産	4,065	連結調整勘定	108,848	流動負債	△23,078	少数株主持分	△14,830	サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社株式の取得価額	300,000	サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の現金及び現金同等物	△195,907	差引：サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社取得のための支出	104,092	<p>※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成19年1月31日現在)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,274,824千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">1,274,824千円</td> </tr> </table> <p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳</p> <p>①株式の取得により新たにフィードパス株式会社を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びにフィードパス株式会社の取得価額とフィードパス株式会社株式取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">53,220</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">27,540</td> </tr> <tr> <td>連結調整勘定</td> <td style="text-align: right;">11,783</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△4,327</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△38,216</td> </tr> <tr> <td>フィードパス株式会社の取得価額</td> <td style="text-align: right;">50,000</td> </tr> <tr> <td>フィードパス株式会社現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△44,656</td> </tr> <tr> <td>差引：フィードパス株式会社取得のための支出</td> <td style="text-align: right;">5,344</td> </tr> </table> <p>②株式の取得により新たにサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びにサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の取得価額とサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の株式取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">(千円)</td> </tr> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">224,995</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">4,065</td> </tr> <tr> <td>連結調整勘定</td> <td style="text-align: right;">108,848</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△23,078</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△14,830</td> </tr> <tr> <td>サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社株式の取得価額</td> <td style="text-align: right;">300,000</td> </tr> <tr> <td>サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△195,907</td> </tr> <tr> <td>差引：サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社取得のための支出</td> <td style="text-align: right;">104,092</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	1,274,824千円	現金及び現金同等物	1,274,824千円	(千円)		流動資産	53,220	固定資産	27,540	連結調整勘定	11,783	流動負債	△4,327	少数株主持分	△38,216	フィードパス株式会社の取得価額	50,000	フィードパス株式会社現金及び現金同等物	△44,656	差引：フィードパス株式会社取得のための支出	5,344	(千円)		流動資産	224,995	固定資産	4,065	連結調整勘定	108,848	流動負債	△23,078	少数株主持分	△14,830	サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社株式の取得価額	300,000	サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の現金及び現金同等物	△195,907	差引：サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社取得のための支出	104,092
現金及び預金勘定	1,034,524千円																																																																																																							
現金及び現金同等物	1,034,524千円																																																																																																							
(千円)																																																																																																								
流動資産	53,220																																																																																																							
固定資産	27,540																																																																																																							
連結調整勘定	11,783																																																																																																							
流動負債	△4,327																																																																																																							
少数株主持分	△38,216																																																																																																							
フィードパス株式会社の取得価額	50,000																																																																																																							
フィードパス株式会社現金及び現金同等物	△44,656																																																																																																							
差引：フィードパス株式会社取得のための支出	5,344																																																																																																							
現金及び預金勘定	1,740,879千円																																																																																																							
現金及び現金同等物	1,740,879千円																																																																																																							
(千円)																																																																																																								
流動資産	53,220																																																																																																							
固定資産	27,540																																																																																																							
連結調整勘定	11,783																																																																																																							
流動負債	△4,327																																																																																																							
少数株主持分	△38,216																																																																																																							
フィードパス株式会社の取得価額	50,000																																																																																																							
フィードパス株式会社現金及び現金同等物	△44,656																																																																																																							
差引：フィードパス株式会社取得のための支出	5,344																																																																																																							
(千円)																																																																																																								
流動資産	224,995																																																																																																							
固定資産	4,065																																																																																																							
連結調整勘定	108,848																																																																																																							
流動負債	△23,078																																																																																																							
少数株主持分	△14,830																																																																																																							
サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社株式の取得価額	300,000																																																																																																							
サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の現金及び現金同等物	△195,907																																																																																																							
差引：サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社取得のための支出	104,092																																																																																																							
現金及び預金勘定	1,274,824千円																																																																																																							
現金及び現金同等物	1,274,824千円																																																																																																							
(千円)																																																																																																								
流動資産	53,220																																																																																																							
固定資産	27,540																																																																																																							
連結調整勘定	11,783																																																																																																							
流動負債	△4,327																																																																																																							
少数株主持分	△38,216																																																																																																							
フィードパス株式会社の取得価額	50,000																																																																																																							
フィードパス株式会社現金及び現金同等物	△44,656																																																																																																							
差引：フィードパス株式会社取得のための支出	5,344																																																																																																							
(千円)																																																																																																								
流動資産	224,995																																																																																																							
固定資産	4,065																																																																																																							
連結調整勘定	108,848																																																																																																							
流動負債	△23,078																																																																																																							
少数株主持分	△14,830																																																																																																							
サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社株式の取得価額	300,000																																																																																																							
サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の現金及び現金同等物	△195,907																																																																																																							
差引：サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社取得のための支出	104,092																																																																																																							

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)																																								
		<p>③株式の取得により新たに株式会社プリン グアップを連結したことに伴う連結開始時 の資産及び負債の内訳並びに株式会社プリ ングアップの取得価額と株式会社プリン グアップの株式取得のための支出（純額）と の関係は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>流動資産</td><td style="text-align: right;">256,321</td></tr> <tr><td>固定資産</td><td style="text-align: right;">24,236</td></tr> <tr><td>連結調整勘定</td><td style="text-align: right;">300,134</td></tr> <tr><td>流動負債</td><td style="text-align: right;">△66,075</td></tr> <tr><td>固定負債</td><td style="text-align: right;">△4,560</td></tr> <tr><td>少数株主持分</td><td style="text-align: right;">△90,056</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>株式会社プリングアップ の取得価額</td><td style="text-align: right;">420,000</td></tr> <tr><td>株式会社プリングアップ の現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;">△203,540</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>差引：株式会社プリン グアップ株式取得のための 支出</td><td style="text-align: right;">216,459</td></tr> </table> <p>④株式の取得により新たにインテグラ ー・ビジネスシステム株式会社を連結した ことに伴う連結開始時の資産及び負債の内 訳並びにインテグラート・ビジネスシステ ム株式会社の取得価額とインテグラート・ ビジネスシステム株式会社株式取得のため の支出（純額）との関係は次のとおりであ ります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>流動資産</td><td style="text-align: right;">200,778</td></tr> <tr><td>固定資産</td><td style="text-align: right;">6,276</td></tr> <tr><td>連結調整勘定</td><td style="text-align: right;">200,462</td></tr> <tr><td>流動負債</td><td style="text-align: right;">△82,518</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>インテグラート・ビジネ システム株式会社の取 得価額</td><td style="text-align: right;">325,000</td></tr> <tr><td>インテグラート・ビジネ システム株式会社の現 金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;">△121,971</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td>差引：インテグラート・ ビジネスシステム株式会 社株式取得のための支出</td><td style="text-align: right;">203,028</td></tr> </table>	流動資産	256,321	固定資産	24,236	連結調整勘定	300,134	流動負債	△66,075	固定負債	△4,560	少数株主持分	△90,056	<hr/>		株式会社プリングアップ の取得価額	420,000	株式会社プリングアップ の現金及び現金同等物	△203,540	<hr/>		差引：株式会社プリン グアップ株式取得のための 支出	216,459	流動資産	200,778	固定資産	6,276	連結調整勘定	200,462	流動負債	△82,518	<hr/>		インテグラート・ビジネ システム株式会社の取 得価額	325,000	インテグラート・ビジネ システム株式会社の現 金及び現金同等物	△121,971	<hr/>		差引：インテグラート・ ビジネスシステム株式会 社株式取得のための支出	203,028
流動資産	256,321																																									
固定資産	24,236																																									
連結調整勘定	300,134																																									
流動負債	△66,075																																									
固定負債	△4,560																																									
少数株主持分	△90,056																																									
<hr/>																																										
株式会社プリングアップ の取得価額	420,000																																									
株式会社プリングアップ の現金及び現金同等物	△203,540																																									
<hr/>																																										
差引：株式会社プリン グアップ株式取得のための 支出	216,459																																									
流動資産	200,778																																									
固定資産	6,276																																									
連結調整勘定	200,462																																									
流動負債	△82,518																																									
<hr/>																																										
インテグラート・ビジネ システム株式会社の取 得価額	325,000																																									
インテグラート・ビジネ システム株式会社の現 金及び現金同等物	△121,971																																									
<hr/>																																										
差引：インテグラート・ ビジネスシステム株式会 社株式取得のための支出	203,028																																									

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)																																		
		<p>⑤株式の取得により新たに株式会社ジェイヤドを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式会社ジェイヤドの取得価額と株式会社ジェイヤド株式取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>流動資産</td><td>231,045</td></tr> <tr><td>固定資産</td><td>21,870</td></tr> <tr><td>連結調整勘定</td><td>122,189</td></tr> <tr><td>流動負債</td><td>△27,697</td></tr> <tr><td>固定負債</td><td>△94,989</td></tr> <tr><td>少数株主持分</td><td>△61,918</td></tr> <tr><td>新株予約権</td><td>△1,500</td></tr> <tr><td>株式会社ジェイヤドの取得価額</td><td>189,000</td></tr> <tr><td>株式会社ジェイヤドの現金及び現金同等物</td><td>△184,501</td></tr> <tr><td>差引：株式会社ジェイヤド株式取得のための支出</td><td>4,498</td></tr> </table> <p>3 営業の譲受により増加した資産・負債の主な内訳</p> <p>①サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社がシンクライアントビジネスを手がけるネクスターム社の営業権を取得したことにより増加した資産及び負債の主な内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table> <tr><td>流動資産</td><td>93,053</td></tr> <tr><td>固定資産</td><td>12,206</td></tr> <tr><td>営業権</td><td>377,118</td></tr> <tr><td>資産合計</td><td>482,378</td></tr> <tr><td>流動負債</td><td>—</td></tr> <tr><td>固定負債</td><td>—</td></tr> <tr><td>負債合計</td><td>—</td></tr> </table>	流動資産	231,045	固定資産	21,870	連結調整勘定	122,189	流動負債	△27,697	固定負債	△94,989	少数株主持分	△61,918	新株予約権	△1,500	株式会社ジェイヤドの取得価額	189,000	株式会社ジェイヤドの現金及び現金同等物	△184,501	差引：株式会社ジェイヤド株式取得のための支出	4,498	流動資産	93,053	固定資産	12,206	営業権	377,118	資産合計	482,378	流動負債	—	固定負債	—	負債合計	—
流動資産	231,045																																			
固定資産	21,870																																			
連結調整勘定	122,189																																			
流動負債	△27,697																																			
固定負債	△94,989																																			
少数株主持分	△61,918																																			
新株予約権	△1,500																																			
株式会社ジェイヤドの取得価額	189,000																																			
株式会社ジェイヤドの現金及び現金同等物	△184,501																																			
差引：株式会社ジェイヤド株式取得のための支出	4,498																																			
流動資産	93,053																																			
固定資産	12,206																																			
営業権	377,118																																			
資産合計	482,378																																			
流動負債	—																																			
固定負債	—																																			
負債合計	—																																			

(リース取引関係)

前第1四半期連結会計期間 (自平成18年2月1日 至平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成19年2月1日 至平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自平成18年2月1日 至平成19年1月31日)																																																
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額及び第1四半期末残高相当額	1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額及び期末残高相当額	1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>器具及び備品 (千円)</th> <th>ソフトウェア (千円)</th> <th>合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額</td> <td>3,331</td> <td>6,528</td> <td>9,859</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額</td> <td>2,914</td> <td>435</td> <td>3,350</td> </tr> <tr> <td>期末残高</td> <td>416</td> <td>6,092</td> <td>6,509</td> </tr> </tbody> </table>		器具及び備品 (千円)	ソフトウェア (千円)	合計 (千円)	取得価額	3,331	6,528	9,859	減価償却累計額	2,914	435	3,350	期末残高	416	6,092	6,509	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>器具及び備品 (千円)</th> <th>ソフトウェア (千円)</th> <th>合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額</td> <td>53,080</td> <td>6,528</td> <td>59,608</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額</td> <td>9,912</td> <td>1,740</td> <td>11,653</td> </tr> <tr> <td>期末残高</td> <td>43,168</td> <td>4,787</td> <td>47,955</td> </tr> </tbody> </table>		器具及び備品 (千円)	ソフトウェア (千円)	合計 (千円)	取得価額	53,080	6,528	59,608	減価償却累計額	9,912	1,740	11,653	期末残高	43,168	4,787	47,955	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>器具及び備品 (千円)</th> <th>ソフトウェア (千円)</th> <th>合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額</td> <td>53,080</td> <td>6,528</td> <td>59,608</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額</td> <td>6,866</td> <td>1,414</td> <td>8,280</td> </tr> <tr> <td>期末残高</td> <td>46,214</td> <td>5,113</td> <td>51,328</td> </tr> </tbody> </table>		器具及び備品 (千円)	ソフトウェア (千円)	合計 (千円)	取得価額	53,080	6,528	59,608	減価償却累計額	6,866	1,414	8,280	期末残高	46,214	5,113	51,328
	器具及び備品 (千円)	ソフトウェア (千円)	合計 (千円)																																															
取得価額	3,331	6,528	9,859																																															
減価償却累計額	2,914	435	3,350																																															
期末残高	416	6,092	6,509																																															
	器具及び備品 (千円)	ソフトウェア (千円)	合計 (千円)																																															
取得価額	53,080	6,528	59,608																																															
減価償却累計額	9,912	1,740	11,653																																															
期末残高	43,168	4,787	47,955																																															
	器具及び備品 (千円)	ソフトウェア (千円)	合計 (千円)																																															
取得価額	53,080	6,528	59,608																																															
減価償却累計額	6,866	1,414	8,280																																															
期末残高	46,214	5,113	51,328																																															
(注) 取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。	(注) 同左	(注) 同左																																																
(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額 1年内 1,722千円 1年超 4,787千円 合計 6,509千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額 1年内 13,490千円 1年超 34,465千円 合計 47,955千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額 1年内 13,490千円 1年超 37,838千円 合計 51,328千円																																																
(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。	(注) 同左	(注) 同左																																																
(3) 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 643千円 減価償却費相当額 643千円	(3) 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 3,372千円 減価償却費相当額 3,372千円	(3) 支払リース料及び減価償却費相当額 支払リース料 8,171千円 減価償却費相当額 8,171千円																																																
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																
2. オペレーティング・リース取引 該当事項はありません。	2. オペレーティング・リース取引 同左	2. オペレーティング・リース取引 同左																																																

(有価証券関係)

前第1四半期連結会計期間(自平成18年2月1日至平成18年4月30日)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価(千円)	連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	416,270	363,244	△53,026

2. 時価評価されていない有価証券の内容

内容	四半期連結貸借対照表計上額(千円)
その他有価証券 非上場株式	157,800

当第1四半期連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年4月30日)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	種類	取得原価(千円)	連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	5,754	11,268	5,514
	小計	5,754	11,268	5,514
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	416,270	235,069	△181,200
	小計	416,270	235,069	△181,200
合計		422,024	246,337	△175,686

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

内容	連結貸借対照表計上額(千円)
(1) その他有価証券 非上場株式	81,505

前連結会計年度(自平成18年2月1日至平成19年1月31日)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	種類	取得原価(千円)	連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	5,754	13,459	7,705
	小計	5,754	13,459	7,705
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	416,270	336,711	△79,559
	小計	416,270	336,711	△79,559
合計		422,024	350,170	△71,854

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

内容	連結貸借対照表計上額(千円)
(1) 関連会社株式 関連会社株式	49,127
(2) その他有価証券 非上場株式	61,505

(注) 前連結会計年度において、その他有価証券について104,999千円減損処理を行っております。

(デリバティブ取引関係)

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
該当事項はありません。 なお、金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しておりますので注記の対象から除いております。	該当事項はありません。	金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しておりますので注記の対象から除いております。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)

	ソフトウェア 事業 (千円)	通信事業 (千円)	ネットワーク 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,044,381	753,932	481,368	2,279,682	—	2,279,682
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	423	4,735	30,068	35,226	(35,226)	—
計	1,044,805	758,667	511,436	2,314,909	(35,226)	2,279,682
営業費用	741,854	734,127	513,424	1,989,406	(35,226)	1,954,180
営業利益	302,950	24,539	△1,988	325,502	—	325,502

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・サービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の属する主要な製品・サービス

事業区分	主要製品・サービス
ソフトウェア事業	グループウェア、データベースソフト等
通信事業	通信サービス、ビルディングソリューション
ネットワーク関連事業	ネットワークソリューション、運用、監視、システムインテグレーション

当第1四半期連結会計期間（自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日）

	ソフトウェア 事業 (千円)	通信事業 (千円)	ソリューション 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,273,903	706,168	892,329	2,872,401	—	2,872,401
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	32,480	1,608	38,134	72,222	(72,222)	—
計	1,306,384	707,776	930,464	2,944,624	(72,222)	2,872,401
営業費用	908,679	745,859	990,947	2,645,486	(72,934)	2,572,552
営業利益	397,704	△38,082	△60,483	299,138	711	299,849

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・サービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の属する主要な製品・サービス

事業区分	主要製品・サービス
ソフトウェア事業	グループウェア、データベースソフト等
通信事業	通信サービス、ビリングソリューション
ソリューション事業	ネットワークソリューション、運用、監視、システムインテグレーション、ソリューションコンサルティング、シンククライアントビジネス

3. 当第1四半期連結会計期間より、戦略的に注力する事業を再構築し、「ネットワーク関連事業」、「コンサルティング事業」及び「シンククライアント事業」を「ソリューション事業」として統合し、「ソフトウェア事業」、「通信事業」及び「ソリューション事業」の3区分による「事業の種類別セグメント情報」を記載することといたしました。

当第1四半期連結会計期間（自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日）

	ソフトウェア 事業 (千円)	通信事業 (千円)	ネット ワーク 関連事業 (千円)	コンサル ティング 事業 (千円)	シンクライ アント事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	1,310,574	706,168	702,948	108,105	44,604	2,872,401	—	2,872,401
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	32,480	1,608	37,500	633	—	72,222	(72,222)	—
計	1,343,054	707,776	740,449	108,739	44,604	2,944,624	(72,222)	2,872,401
営業費用	949,704	745,859	745,210	88,985	115,726	2,645,486	(72,934)	2,572,552
営業利益又は営業損失(△)	393,350	△38,082	△4,761	19,753	△71,121	299,138	711	299,849

前連結会計年度（自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日）

	ソフトウェア事業 (千円)	通信事業 (千円)	ネット ワーク 関連事業 (千円)	コンサル ティング 事業 (千円)	シンクライ アント事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,368,756	3,216,196	2,114,147	239,244	80,102	10,018,446	—	10,018,446
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	17,186	15,910	139,455	—	—	172,551	(172,551)	—
計	4,385,943	3,232,107	2,253,602	239,244	80,102	10,190,998	(172,551)	10,018,446
営業費用	3,723,486	3,160,972	2,307,957	234,182	176,568	9,603,166	(174,025)	9,429,141
営業利益又は営業損 失(△)	662,456	71,134	△54,355	5,062	△96,465	587,832	1,473	589,305

2. 各区分の属する主要な製品・サービス

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品・サービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分の属する主要な製品・サービス

事業区分	主要製品・サービス
ソフトウェア事業	グループウェア、データベースソフト等
通信事業	通信サービス、Billingソリューション
ネットワーク関連事業	ネットワークソリューション、運用、監視、システムインテグレーション
コンサルティング事業	ソリューションコンサルティング
シンククライアント事業	シンククライアントビジネス

3. 前連結会計年度より経営コンサルティングを主な事業とする、株式会社ブリングアップが連結子会社に加わったこと、連結子会社であるサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社を通じて、シンククライアントビジネスを手がける株式会社ネクスタームの営業権を取得したことに伴い、「コンサルティング事業」及び「シンククライアント事業」を新たに追加し、「ソフトウェア事業」、「通信事業」、「ネットワーク関連事業」、「コンサルティング事業」及び「シンククライアント事業」の五区分による「事業の種類別セグメント情報」を記載することといたしました。この変更による影響額はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間（自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日）

当第1四半期連結会計期間（自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日）

前連結会計年度（自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結会計期間（自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日）

当第1四半期連結会計期間（自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日）

前連結会計年度（自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日）

海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
1株当たり純資産額 6,248円05銭 1株当たり四半期純利益 218円52銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 209円12銭	1株当たり純資産額 6,266円16銭 1株当たり四半期純利益 223円10銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 217円36銭	1株当たり純資産額 6,233円35銭 1株当たり当期純利益 137円32銭 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 132円34銭
<p>当社は、平成18年2月1日付で株式1株につき5株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第1四半期連結会計期間における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p>	—————	<p>当社は、平成18年2月1日付で株式1株につき5株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前期連結会計年度における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p>
1株当たり純資産額 5,562円73銭 1株当たり四半期純利益 344円09銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 327円17銭		1株当たり純資産額 6,178円59銭 1株当たり当期純利益 947円06銭 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 907円99銭

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
1株当たり四半期(当期)純利益金額			
四半期(当期)純利益(千円)	110,000	114,296	69,659
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益 (千円)	110,000	114,296	69,659
期中平均株式数(株)	503,392	512,319	507,291
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期) 純利益金額			
四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	22,620	13,523	19,060
(うち新株予約権)	(22,620)	(13,523)	(19,060)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり四半期(当期)純利益の算定 に含めなかった潜在株式の概要	—	—	—

(重要な後発事象)

<p>前第1四半期会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)</p>	<p>当第1四半期会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)</p>
<p>1. 平成18年4月24日開催の取締役会において、顧客向セキュリティソリューションを実現するため、ネットアンドセキュリティ総研株式会社の株式92.8%を取得する株式売買契約を締結することを決議し、平成18年5月10日取得いたしました。</p> <p>(株式取得)</p> <p>株式売買契約締結日 平成18年4月24日</p> <p>株式取得日 平成18年5月10日</p> <p>取得株式数 議決権付普通株式 7,749株 (発行済株式総数 8,349株)</p> <p>取得株式対価 300,000千円</p> <p>2. 平成18年5月16日開催の取締役会において、ITとコンサルティングの融合を目的として、株式会社ブリングアップの株式57.1%を取得する株式売買契約を締結することを決議し、平成18年5月31日取得いたしました。</p> <p>(株式取得)</p> <p>株式売買契約締結日 平成18年5月16日</p> <p>株式取得日 平成18年5月31日</p> <p>取得株式数 議決権付普通株式 1,200株 (発行済株式総数 2,100株)</p> <p>取得株式対価 420,000千円</p>	<p>—————</p>	<p>—————</p>

4. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
かんたんシリーズ	5,485	5,300	11,834
ガルーンシリーズ	17,631	22,568	39,198
その他	63,391	93,292	370,695
ソフトウェア事業合計	86,508	121,160	421,727
通信事業	—	—	—
ソリューション事業	314,178	499,399	1,752,311
総合計	400,687	620,560	2,174,039

- (注) 1. 金額は、製造原価とソフトウェアのうち自社開発分（資産計上分）の合計により算出しております。
 2. 金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 前連結会計年度まで「ソフトウェア事業」を「グループウェア部門」、「WebDB部門」及び「その他」と記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より記載方法を変更し、「かんたんシリーズ」、「ガルーンシリーズ」及び「その他」と記載することといたしました。また、当第1四半期連結会計期間より「ネットワーク関連事業」、「コンサルティング事業」及び「シンククライアント事業」を「ソリューション事業」として統合して区分掲記しております。

(2) 受注状況

当社グループ（当社及び連結子会社）は受注生産を行っておりませんので、該当事項はありません。

(3) 販売状況

	前第1四半期連結会計期間 (自 平成18年2月1日 至 平成18年4月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日)		前連結会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)	
	金額 (千円)	構成比	金額 (千円)	構成比	金額 (千円)	構成比
かんたんシリーズ	645,788	28.3	612,991	21.3	2,285,089	22.8
ガルーンシリーズ	253,866	11.1	348,335	12.1	1,106,487	11.1
その他	144,726	6.4	312,576	10.9	975,779	9.7
ソフトウェア事業合計	1,044,381	45.8	1,273,903	44.3	4,367,356	43.6
通信事業	753,932	33.1	706,168	24.6	3,216,196	32.1
ソリューション事業	481,368	21.1	892,329	31.1	2,434,893	24.3
総合計	2,279,682	100.0	2,872,401	100.0	10,018,446	100.0

- (注) 1. 事業間の取引については相殺消去しております。
 2. 金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 前連結会計年度まで「ソフトウェア事業」を「グループウェア部門」、「WebDB部門」及び「その他」と記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より記載方法を変更し、「かんたんシリーズ」、「ガルーンシリーズ」及び「その他」と記載することといたしました。また、当第1四半期連結会計期間より「ネットワーク関連事業」、「コンサルティング事業」及び「シンククライアント事業」を「ソリューション事業」として統合して区分掲記しております。